

1	(1)	739	(2)	389	(3)	18	(4)	483
	(5)	101	(6)	79	(7)	23 (m)	(8)	2000 (mL)
	(9)	19 (時間)	(10)	135 (ドル)	(11)	16 (枚)	(12)	570 (分間)

2	(1)	26 cm	(2)	8 番目
---	-----	-------	-----	------

3	(1)	200 m	(2)	380 m
---	-----	-------	-----	-------

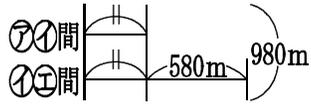
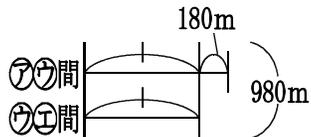
4	(1)	午後 2 時 30 分	(2)	午後 7 時 30 分
---	-----	-------------	-----	-------------

5	(1)	4 通り	(2)	12 通り
---	-----	------	-----	-------

6	(1)	13 こ	(2)	59 こ
---	-----	------	-----	------

- 1 (5) $672 - 571 = \underline{101}$
 (6) $121 - 42 = \underline{79}$
 (7) $1000 \text{ cm} = 10 \text{ m}$
 $13 \text{ m} + 10 \text{ m} = \underline{23 \text{ m}}$
 (8) $100 \text{ dL} = 10 \text{ L}$ $12 \text{ L} - 10 \text{ L} = 2 \text{ L}$
 $2 \text{ L} = \underline{2000 \text{ mL}}$
 (9) 1日 = 24時間
 $2 \text{ 日} = 24 \text{ 時間} + 24 \text{ 時間} = 48 \text{ 時間}$
 $48 \text{ 時間} - 29 \text{ 時間} = \underline{19 \text{ 時間}}$
 (10) $20 \times 3 = 60$ (ドル)
 $5 \times 5 = 25$ (ドル)
 $50 \text{ ドル} + 60 \text{ ドル} + 25 \text{ ドル} = \underline{135}$ (ドル)
 (11) 紙をおるたびに、重なる枚数は2倍になる。
 4回おっているので、
 $2 \times 2 \times 2 \times 2 = \underline{16}$ (枚)
 (12) 午後12時 - 午後10時10分 = 1時間50分
 $\rightarrow 60 + 50 = 110$ (分間)
 午前7時40分 - 午前0時 = 7時間40分
 $\rightarrow 60 \times 7 = 420$ (分間)
 $420 + 40 = 460$ (分間)
 $110 + 460 = \underline{570}$ (分間)

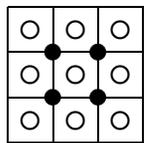
- 2 (1) 8 cm, 14 cm, 20 cm, ...と、6 cmずつふえる。
 $20 + 6 = \underline{26}$ (cm)
 (2) $50 - 8 = 42$ (cm)
 $42 = 6 \times 7$ なので、 $1 + 7 = \underline{8}$ (番目)の図。

- 3 (1) 右の図のようになる。

 $980 - 580 = 400$ (m)
 $400 = 200 \times 2$
 よって、②①間は $\underline{200 \text{ m}}$ 。
 (2) 右の図のようになる。

 $980 - 180 = 800$ (m)
 $800 = 400 \times 2$
 よって、⑤①間は 400 m 。
 ①⑤間は、 $980 - 200 - 400 = \underline{380}$ (m)

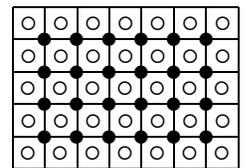
- 4 (1) 午後0時10分 + 50分 + 90分
 $=$ 午後0時150分 = $\underline{\text{午後2時30分}}$
 (2) $10 + 90 = 100$ (分)
 $100 \times 3 = 300$ (分)
 $300 = 60 \times 5 \rightarrow 5$ 時間
 午後2時30分 + 5時間 = $\underline{\text{午後7時30分}}$

- 5 (1) 1が2回出るか、2が2回出るかのどちらか。
 1が2回出る... $5 - 1 - 1 = 3$ (点) $\rightarrow 3$ のみ。
 $1 \rightarrow 3 \rightarrow 1$, $3 \rightarrow 1 \rightarrow 1$ の2通り。
 2が2回出る... $5 - 2 - 2 = 1$ (点) $\rightarrow 1$ のみ。
 $2 \rightarrow 1 \rightarrow 2$, $1 \rightarrow 2 \rightarrow 2$ の2通り。
 よって、 $2 + 2 = \underline{4}$ (通り)
 (2) 1が2回出ている。 $10 - 1 - 1 = 8$ (点)
 $\rightarrow 2 + 6$, $3 + 5$ 。
 $(1 \text{ と } 2 \text{ と } 6) \rightarrow 1$
 $1 \rightarrow 2 \rightarrow 6$, $1 \rightarrow 6 \rightarrow 2$, $2 \rightarrow 1 \rightarrow 6$,
 $2 \rightarrow 6 \rightarrow 1$, $6 \rightarrow 1 \rightarrow 2$, $6 \rightarrow 2 \rightarrow 1$ の6通り。
 $(1 \text{ と } 3 \text{ と } 5) \rightarrow 1$...同じく、6通り。
 よって、 $6 \times 2 = \underline{12}$ (通り)

- 6 (1) 右の図のように正方形のタイルに注目すると、タイルの中(○)と、タイルの4つあつまったかど(●)の場所にもようが現れる。
 よって、 $9 + 4 = \underline{13}$ (こ)



- (2) (1)と同じように考える。
 タイルの中(○)... 35こ
 タイルのかど(●)
 $5 - 1 = 4$ (こ)
 $7 - 1 = 6$ (こ) $4 \times 6 = 24$ (こ)
 よって、 $35 + 24 = \underline{59}$ (こ)



(配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10